

4. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位:円)

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費交付金収益	資産見返運営費 交付金	資本剰余金	小計	
27年度	1,059,768,420	-	398,728,556	105,926,177	10,303,047	514,957,780	544,810,640
28年度	-	5,023,556,000	4,329,918,482	34,217,348	0	4,364,135,830	659,420,170
計	1,059,768,420	5,023,556,000	4,728,647,038	140,143,525	10,303,047	4,879,093,610	1,204,230,810

(2) 運営費交付金債務の当期振替額及び主な用途の明細

① 運営費交付金収益への振替額及び主な用途の明細

平成 27 年度交付分

(単位:円)

区分	運営費交付金収益	運営費交付金の主な用途	
		費用	主な用途
業務達成基準による振替額	398,728,556	398,728,556	
知的財産事業関係経費	25,918,851	25,918,851	業務委託費 20,518,728 その他 5,400,123
国際事業関係経費	210,461,505	210,461,505	業務委託費 75,916,080 旅費交通費 57,946,131 その他 76,599,294
研究開発マネジメントシステム事業関係経費	142,028,000	142,028,000	業務委託費 142,028,000
財務会計システム事業関係経費	20,320,200	20,320,200	業務委託費 20,320,200
期間進行基準による振替額	-	-	
合計	398,728,556	398,728,556	

平成 28 年度交付分

(単位:円)

区分	運営費交付金収益	運営費交付金の主な用途	
		費用	主な用途
業務達成基準による振替額	827,069,870	795,355,979	
研究公正・法務事業関係経費	197,110,909	197,110,909	研究委託費 133,794,322 その他 63,316,587
知的財産事業関係経費	166,094,743	166,094,743	業務委託費 134,469,612 その他 31,625,131
研究企画事業関係経費	15,306,054	15,306,054	業務委託費 14,922,360 その他 383,694
研究開発マネジメントシステム事業関係経費	106,823,045	106,823,045	図書新聞費 85,294,968 その他 21,528,077
出資金事業準備関係経費	1,772,040	802,168	業務委託費 624,952 その他 177,216
業務経費事業に係る人件費	339,963,079	309,219,060	人件費 309,219,060
期間進行基準による振替額	3,502,848,612	3,434,309,666	人件費 1,875,733,275 業務委託費 698,765,188 その他 859,811,203
合計	4,329,918,482	4,229,665,645	

②資産見返運営費交付金及び資本剰余金への振替額並びに主な用途の明細

平成 27 年度交付分

(単位:円)

セグメント	資産見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な用途	振替額	主な用途
運営費交付金事業	105,926,177	ソフトウェア	10,303,047	敷金
法人共通	0		0	
合 計	105,926,177		10,303,047	

平成 28 年度交付分

(単位:円)

セグメント	資産見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な用途	振替額	主な用途
運営費交付金事業	227,960	商標権	0	
法人共通	33,989,388	工具器具備品	0	
合 計	34,217,348		0	

(3) 運営費交付金債務残高の明細

(単位:円)

交付年度	運営費交付金債務残高		使用見込み
27年度	業務達成基準を 採用した業務に 係る分	544,810,640	○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高と使用見込みは以下の通りです。 1. 財務会計システム事業関係経費が、新たな財務会計システムを構築するため、 翌期以降に 329,679,800 円収益化予定。 2. 基盤情報システム事業関係経費が、基盤情報システム増設のため、 翌期に 50,000,000 円収益化予定。 3. 国際事業関係経費が、国際ワークショップ実施のため、 翌期に 165,130,840 円収益化予定。
	期間進行基準を 採用した業務に 係る分	0	○翌事業年度への繰越額はない。
	計	544,810,640	

(単位:円)

交付年度	運営費交付金債務残高		使用見込み
28年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	659,420,170	<p>○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高と使用見込みは以下の通りです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. AMED ホームページ改修事業関係経費が、新たな AMED ホームページを構築するため、翌期に 200,000,000 円収益化予定。 2. 基盤情報システム事業関係経費が、基盤情報システム増設のため、翌期に 38,000,000 円収益化予定。 3. 研究公正・法務事業関係経費が、研究倫理ホームページを構築するため、翌期に 148,935,268 円収益化予定。 4. 知的財産事業関係経費が、知財人材育成事業のため、翌期に 187,432,298 円収益化予定。 5. 研究企画事業関係経費が、研究調査事業のため、翌期に 28,693,946 円収益化予定。 6. 国際事業関係経費が、国際ワークショップ実施のため、翌期に 42,009,703 円収益化予定。 7. 研究開発マネジメントシステム事業開発経費として、翌期に 14,348,955 円収益化予定。
	期間進行基準を採用した業務に係る分	0	○翌事業年度への繰越額はない。
	計	659,420,170	